



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月4日 東

上場会社名 株式会社JCU 上場取引所
 コード番号 4975 URL <http://www.jcu-i.com/>
 代表者(役職名) 代表取締役会長兼CEO (氏名) 粕谷 佳允
 問合せ先責任者(役職名) 取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 新 隆徳 (TEL) 03-6895-7001
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日~平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	14,729	25.7	3,547	87.7	3,698	77.1	2,499	118.8
26年3月期第3四半期	11,716	8.9	1,890	21.4	2,087	33.5	1,142	29.1

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 2,879百万円(74.4%) 26年3月期第3四半期 1,651百万円(79.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	354.37	—
26年3月期第3四半期	161.97	—

(注) 平成26年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割を行なっております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益金額を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	20,200	12,416	61.0
26年3月期	17,133	10,004	58.3

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 12,321百万円 26年3月期 9,981百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期		55.00		55.00	110.00
27年3月期		80.00			
27年3月期(予想)				40.00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成26年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割を行なっております。

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日~平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,700	19.6	4,500	65.1	4,800	61.9	3,200	81.4	453.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	27年3月期3Q	7,054,800株	26年3月期	7,054,800株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	466株	26年3月期	466株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	27年3月期3Q	7,054,334株	26年3月期3Q	7,054,475株

(注) 平成26年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割を行っております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国景気が回復基調が持続する一方で、中国景気は不動産市場の調整長期化や経済成長減速懸念があり、欧州景気につきましては、デフレ懸念から量的金融緩和の導入を決定しております。また、ウクライナ、中東地域における混乱、原油価格の急落によるロシアや新興国経済の影響懸念等経済への下押しリスク要因があります。また、日本経済におきましても8%の消費増税による落ち込んだ景気について、10%の消費増税引き上げの延期や原油安が円安による輸入コスト上昇による悪影響の緩和等により、底堅く推移すると見込まれておりますが、海外景気の下振れ等が日本経済を下押しするリスクがあります。

このような状況のもと、当社グループの業績は、海外における薬品の販売が好調に推移したことにより、売上高は14,729百万円（前年同期比25.7%増）となりました。この結果、営業利益は3,547百万円（前年同期比87.7%増）、経常利益は3,698百万円（前年同期比77.1%増）、四半期純利益は2,499百万円（前年同期比118.8%増）とそれぞれ前年同期を上回りました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(薬品事業)

薬品事業におきましては、中国、台湾、韓国におけるプリント配線板用めっき薬品の販売が好調に推移し、中国では、自動車用めっき薬品の販売も順調に推移しました。この結果、売上高は11,727百万円（前年同期比28.7%増）、セグメント利益は、4,512百万円（前年同期比63.3%増）と前年を大きく上回りました。

(装置事業)

装置事業におきましては、一部の顧客において設備投資に前向きな動きが見られ始めたものの、売上高は2,106百万円（前年同期比3.1%減）となりました。セグメント利益は、前期と比べ利益率の高い装置案件により、108百万円（前年同期比16.8%増）となりました。

(新規事業)

新規事業におきましては、太陽光発電設備の売上計上により、売上高は896百万円（前年同期比107.6%増）となりました。この結果、セグメント損失は、314百万円（前年同期はセグメント損失336百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ、3,066百万円(17.9%)増加し、20,200百万円となりました。

流動資産は、主に長期借入による現金及び預金の増加と中国、台湾における薬品売上及び太陽光発電設備売上による受取手形及び売掛金の増加等により2,120百万円(17.6%)増加し、14,170百万円となりました。

固定資産は、主に北海道滝川市の太陽光発電設備完成による機械装置及び運搬具や韓国の新工場建設に伴う建設仮勘定の増加と時価評価による投資有価証券の増加等により、946百万円(18.6%)増加し、6,030百万円となりました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ654百万円(9.2%)増加し、7,784百万円となりました。

流動負債は、主に決算日休日の翌月決済による支払手形及び買掛金の増加と装置売上計上に対する前受金振替による減少の結果、204百万円(4.0%)増加し、5,299百万円となりました。

固定負債は、主に銀行借入による長期借入金の増加により450百万円(22.1%)増加し、2,484百万円となりました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、主に四半期純利益の計上による利益剰余金の増加により、前

連結会計年度末に比べ2,412百万円(24.1%)増加し、12,416百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間の結果を踏まえ、平成26年11月5日の「平成27年3月期 第2四半期決算短信」で公表いたしました通期の業績予想を以下のとおり修正いたしました。

売上高 19,700百万円
営業利益 4,500百万円
経常利益 4,800百万円
当期純利益 3,200百万円

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後の経済情勢等の要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,993,948	5,418,151
受取手形及び売掛金	4,527,949	6,286,889
商品及び製品	881,318	1,024,826
仕掛品	62,845	76,539
原材料及び貯蔵品	329,282	383,045
繰延税金資産	339,086	153,983
その他	1,010,465	929,435
貸倒引当金	△95,314	△102,814
流動資産合計	12,049,580	14,170,057
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,649,283	1,736,420
機械装置及び運搬具（純額）	236,091	608,840
工具、器具及び備品（純額）	346,947	418,183
土地	522,824	522,824
リース資産（純額）	142,333	141,131
建設仮勘定	341,030	622,848
有形固定資産合計	3,238,509	4,050,249
無形固定資産		
のれん	93,598	50,265
その他	43,906	61,042
無形固定資産合計	137,505	111,308
投資その他の資産		
投資有価証券	1,296,283	1,490,750
繰延税金資産	90,533	13,620
その他	321,513	364,508
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	1,708,330	1,868,878
固定資産合計	5,084,345	6,030,436
資産合計	17,133,925	20,200,493

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,145,179	2,522,985
短期借入金	273,049	251,010
1年内返済予定の長期借入金	521,004	601,836
リース債務	14,533	17,524
未払法人税等	592,744	442,872
賞与引当金	282,308	223,489
工事損失引当金	13,962	13,962
前受金	341,696	107,609
繰延税金負債	24,378	28,168
その他	886,249	1,089,882
流動負債合計	5,095,106	5,299,340
固定負債		
長期借入金	861,227	1,140,351
リース債務	162,590	160,041
退職給付に係る負債	732,704	818,040
繰延税金負債	-	70,492
資産除去債務	180,172	198,066
その他	97,871	97,871
固定負債合計	2,034,566	2,484,862
負債合計	7,129,672	7,784,202
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,176,255	1,176,255
資本剰余金	1,128,904	1,128,904
利益剰余金	6,785,486	8,809,164
自己株式	△714	△714
株主資本合計	9,089,931	11,113,609
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	131,814	262,245
為替換算調整勘定	759,494	945,299
その他の包括利益累計額合計	891,309	1,207,544
少数株主持分	23,013	95,136
純資産合計	10,004,253	12,416,290
負債純資産合計	17,133,925	20,200,493

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	11,716,500	14,729,892
売上原価	5,493,209	6,248,084
売上総利益	6,223,290	8,481,807
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	1,457,892	1,608,536
賞与	426,009	470,207
退職給付費用	83,324	94,001
減価償却費	191,317	202,527
貸倒引当金繰入額	85	6,021
その他	2,174,197	2,552,644
販売費及び一般管理費合計	4,332,827	4,933,939
営業利益	1,890,463	3,547,868
営業外収益		
受取利息	19,918	14,995
受取配当金	26,429	26,983
為替差益	150,900	117,165
持分法による投資利益	112	198
助成金収入	10,621	2,517
その他	12,287	11,525
営業外収益合計	220,271	173,385
営業外費用		
支払利息	20,191	21,259
その他	2,638	1,689
営業外費用合計	22,830	22,949
経常利益	2,087,904	3,698,304
特別利益		
固定資産売却益	2,043	5,803
特別利益合計	2,043	5,803
特別損失		
固定資産売却損	223	7
固定資産除却損	10,188	1,302
減損損失	118,058	-
投資有価証券評価損	-	467
段階取得に係る差損	-	4,064
特別損失合計	128,469	5,841
税金等調整前四半期純利益	1,961,478	3,698,266
法人税、住民税及び事業税	548,978	872,720
法人税等調整額	266,217	264,779
法人税等合計	815,196	1,137,499
少数株主損益調整前四半期純利益	1,146,282	2,560,767
少数株主利益	3,698	60,921
四半期純利益	1,142,583	2,499,845

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,146,282	2,560,767
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	83,974	130,430
為替換算調整勘定	420,884	182,476
持分法適用会社に対する持分相当額	△59	5,656
その他の包括利益合計	504,798	318,564
四半期包括利益	1,651,080	2,879,331
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,627,564	2,816,081
少数株主に係る四半期包括利益	23,516	63,250

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

株主資本の金額は、前連結会計年度末に比して著しい変動がないため、記載を省略しております。

(セグメント情報等)

I 前第 3 四半期連結累計期間(自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	薬品事業	装置事業	新規事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	9,110,771	2,174,362	431,366	11,716,500	—	11,716,500
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	382	382	△382	—
計	9,110,771	2,174,362	431,748	11,716,882	△382	11,716,500
セグメント利益又は セグメント損失(△)	2,762,850	92,846	△336,238	2,519,458	△628,995	1,890,463

(注) 1. 調整額の内容は次のとおりであります。

セグメント利益

(単位：千円)

	当第 3 四半期連結累計期間
セグメント間取引消去	3,300
全社費用※	△632,296
合計	△628,995

※全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	薬品事業	装置事業	新規事業	計		
減損損失	—	—	118,058	118,058	—	118,058

JCU科技(深圳)有限公司の事業用資産について、回収可能価額が帳簿価格を下回ったことにより、「新規事業」において減損損失を計上しております。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	薬品事業	装置事業	新規事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	11,727,685	2,106,556	895,649	14,729,892	—	14,729,892
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	502	502	△502	—
計	11,727,685	2,106,556	896,151	14,730,394	△502	14,729,892
セグメント利益又は セグメント損失(△)	4,512,464	108,417	△314,866	4,306,014	△758,146	3,547,868

(注) 1. 調整額の内容は次のとおりであります。

セグメント利益

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間
セグメント間取引消去	5,420
全社費用※	△763,567
合計	△758,146

※全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。